

1 呼吸器内科診療実績

1)	入院患者	726
	肺癌	246
	肺炎	153
	気管支喘息	19
	間質性肺炎	52
	急性呼吸不全	1
	慢性呼吸不全	18
	慢性閉塞性肺疾患	9
	胸膜炎、膿胸	20
	胸膜中皮腫	13
	その他	195
	その他の内訳	
	睡眠時無呼吸	33
	心不全	8
	転移性肺腫瘍	0
	抗酸菌症(含、結核)	9
	転移性腫瘍(肺以外)	20
	縦隔腫瘍	11
	腹膜中皮腫	0
	喀血、肺出血	10
	その他	104
2)	気管支内視鏡件数	237
	病理検体数	247
3)	剖検数	2
4)	上記以外の病理検体	
	喀痰	99
	胸水	64
5)	EGFR変異	55
	気管支鏡の検体	47
	胸水	2
	その他	6(ope)
6)	外来化学療法	
	レジメ施行総数	418
	実人数	87

2 血液内科診療実績

1)	造血器腫瘍	186
	急性骨髄性白血病	22
	急性リンパ性白血病	4
	骨髄異形成症候群	31
	慢性骨髄性白血病	5
	慢性リンパ性白血病	1
	非ホジキンリンパ腫	75
	ホジキンリンパ腫	5
	多発性骨髄腫	34
	慢性好酸球性白血病	1
	原発性骨髄線維症	2
	成人T細胞性白血病/リンパ腫	1

	慢性骨髄増殖症候群	5
2)	非腫瘍性疾患	19
	再生不良性貧血	2
	特発性血小板減少性紫斑病	13
	リンパ節炎	1
	原発性アミロイドーシス	1
	血球貪食症候群	1
	TAFRO症候群	1

3 腎臓内科診療実績

	血液透析	131
	腹膜透析	7
	維持血液透析新規導入	22
	急性血液浄化	31
	腎生検	27

4 消化器内科診療業績

	上部消化管内視鏡	4,107
	内視鏡の粘膜下層剥離術(食道・胃ESD)	156
	下部消化管内視鏡検査	1,536
	内視鏡的粘膜切除術(EMR)	326
	内視鏡的粘膜下層剥離術(大腸ESD)	29
	ERCP	198
	超音波内視鏡関連検査	76
	EUS-FNA	38
	カプセル内視鏡	30

5 神経内科診療実績

	年間入院患者数	250
	平均在院日数	19.8
	外来患者数	4989
	外来新患数	866
	救急患者搬送数	577
	脳血管障害	
	脳血栓症	69
	脳塞栓症	54
	ラクナ梗塞	28
	TIA	15
	脳出血	2
	炎症性疾患	
	脳炎	7
	髄膜炎	5
	その他	2
	脱髄性疾患	
	MS	1
	中毒性疾患	
	薬物中毒	3
	内科疾患に伴う神経障害	12

変性疾患		
	運動ニューロン病	3
	パーキンソン病(症候群を含む)	3
	脊髄小脳変性症	3
脊椎疾患		
	腰椎症	1
末梢神経障害		
	AIDP	2
	CIDP	7
筋疾患		
	筋ジストロフィー症	1
	筋炎	3
	MG	4
	ミトコンドリア病	1
発作性疾患		
	失神	1
	てんかん	16
	SAS	1
精神科疾患		8
その他		8
	1年間での死亡患者数	6
	1年間のtPA施行数	4

6 循環器内科実績

カテーテル血管造影検査(総数)	310
冠動脈形成術(総数)	184
(内 緊急)	72
永久ペースメーカー植込み術(総数)	50
(内 交換)	18
植え込み型除細動器 植込み術(総数)	12
(内 交換)	3
電気生理学的検査(検査のみ)	12
カテーテルアブレーション	23

7 小児科診療業績

NICU診療業績	
新生児集中治療管理室(NICU)入院患者総数	113
1)院内出生	96
帝王切開術出生(再掲)	76
2)新生児搬送	17
NICU入院患者内訳	
1)出生体重別	
500g未満	0
500~1000g	3
1,000~1,499g	11
1,500~1,999g	20
2,000~2,499g	32
2,500g以上	47

2) 週数別		
22～23週		0
24～27週		2
28～31週		9
32～36週		38
37週以上		62
不明		2
3) 人工呼吸管理症例		
人工呼吸器(N-CPAPを除く)		26
N-CPAP		25
4) 新生児外科手術症例		6
5) 新生児搬送元別		
上越総合病院		4
糸魚川総合病院		1
城北レディースクリニック		6
上田レディースクリニック		4
愛クリニック		2
6) 他院への搬送		
長野こども病院		1
新潟大学医歯学総合病院		2
年間稼働率	全体 (NICU+GCU)	76%
	NICU稼働率(再掲)	87%

8 外科診療実績

食道癌切除・再建	8
胃癌手術(腹腔鏡)	95(10)
その他の胃手術	9
結腸癌手術(腹腔鏡)	80(59)
直腸癌手術(腹腔鏡)	24(15)
その他の腸手術	72
虫垂切除	27
肝切除	24
胆石手術(腹腔鏡)	57(42)
胆道悪性腫瘍手術	7
膵頭十二指腸切除	20
膵切除	2
脾摘術	3(1)
乳癌手術	78
ヘルニア手術	98
その他	7
	92
	<hr/>
合計	703

9 小児外科診療実績

1) 手術総数は138例

鼠径ヘルニア手術・陰嚢水腫手術は51例で、臍ヘルニアは14例、虫垂炎手術は30例(うち汎発性腹膜炎・腹腔膿瘍は8例)でした。小児泌尿器系手術として停留精巣症の精巣固定術・精巣摘除術7例(うち腹腔鏡手術3例)でした。肛門・直腸手術は計2例(肛門周囲膿瘍)でした。腫瘍手術は7例(うち尿管腫瘍1例、頸・胸腹壁・臍・鼠径部腫瘍など6例)でした。呼吸器症状や腹満、嘔吐など消化器症状のある新生児症例を9例治療し(小児科新生児集中治療室の例も含め)、うち新生児期手術としては7例(食道閉鎖症C型根治術、食道狭窄症・胃瘻造設術、十二指腸閉鎖症手術、胎便性腹膜炎手術(小腸閉鎖症手術)、臍肉芽腫切除術、肛門周囲膿瘍切開術)でした。乳・幼児期では上記手術の他、胆道閉鎖症葛西手術、盲腸捻転症、腸間膜裂孔ヘルニア、大腸狭窄症(壊死性腸炎後)、高位鎖肛根治術、低位鎖肛の手術の他、人工肛門閉鎖術、腸閉塞症癒着剥離術のほか、内視鏡的的な食道異物摘除術、食道狭窄拡張術、胃瘻造設術PEG(2例)、大腸ポリープ切除術などを行い、さらに腸重積症の非観血的整復術10例を施行しました。なお上記手術のほか開設以来今まで正中頸嚢胞、気管無形成、気管狭窄、横隔膜ヘルニア、食道閉鎖症A型、メコニウム病、腹壁破裂・臍帯ヘルニア、ヒルシュスプルング病根治術、外傷性腸管損傷、腹腔鏡的胆嚢摘除術や脾臓摘除術、神経芽腫、縦隔腫瘍、腓腫瘍、肝腫瘍、卵巣腫瘍、仙尾部奇形腫、腎芽腫、傍尿道嚢腫、尿道脱、耳前瘻、副耳などの手術治療を施行してきました。

2) 入院患児数は計162名、入院治療患児の平均在院日数は4.6日

(鼠径ヘルニア・陰嚢水腫手術は1泊2日)

上記手術例に加え虫垂炎と鑑別を要する終末回腸炎・腸間膜リンパ節炎・アレルギー性紫斑病、腸炎・大腸炎など腸管炎症疾患が18例(カタル性虫垂炎、カンピロバクター腸炎、エルシニア腸炎各1例を含む)のほかクローン病中心静脈カテーテル管理、気管挿管チューブ管理、吐血・下血・血便など消化管出血疾患症例、胆管炎、膵炎、尿路感染症などの患児の入院治療を行いました。

10 呼吸器外科診療実績

肺腫瘍	
肺癌	103
転移性肺腫瘍	15
良性肺腫瘍	3
縦隔腫瘍	9
気胸	24
その他の手術	38
呼吸器外科手術のうち胸腔鏡手術	63

11 心臓血管外科手術

先天性心疾患	
開心術	0
非開心術	0

後天性心疾患			
弁膜症			14
虚血性心疾患			14
虚血性心疾患の内訳	on pump CABG		12
	off pump CABG		2
	その他		4
その他の手術			
胸部大動脈瘤			
	解離性		5
	非解離性		21
腹部大動脈瘤			53
末梢血管			51

12 脳神経外科診療実績

総手術件数	135
脳腫瘍摘出	18
脳動脈瘤クリッピング	22
血管内手術	6

13 整形外科実績

手術件数		
全身麻酔		510
腰椎麻酔		256
その他		432
	合 計	1198

脊椎・骨盤	99	
肩関節	56	
肘関節	81	
手指・手関節	340	
その他の上肢(体幹含む)	41	
股関節	214	
膝関節	125	
足・足関節	135	
その他の下肢	55	
形成手術	62	
四肢切断	30	
感染・その他	125	
	合 計	1363

腫瘍	68
関節リウマチ	31

14 産婦人科診療実績

産科 総分娩数は300例あり、その他に12週以降22週未満の流産が6例あった。流産の内訳は中絶希望4例、子宮内胎児死亡2例、無脳児1例であった。300例の分娩の内訳は正常経膈分娩が258例、鉗子分娩は41例、骨盤位1例、帝王切開分娩は144例であった。立会い分娩は222例で行われていた。帝王切開の内訳は緊急帝王切開53例、選択的帝王切開91例であった。その適応は前回帝王切開39例、双胎妊娠33例、骨盤位8例、早産18例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延16例、胎児機能不全7例、前置胎盤4例、分娩進行停止4例、子宮奇形・子宮筋腫核出術後2例、常位胎盤早期剥離4例、母体合併症3例などであった。母体搬送により分娩に至ったものは42例であった。内訳は絨毛羊膜炎・前期破水による切迫早産13例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延14例、常位胎盤早期剥離3例、子癇1例、胎児機能不全例、母体合併症5例、胎児死亡2例などであった。

婦人科 上越地域の手術症例が集中する施設であり、510例の手術を行った。良性疾患に対する腹式子宮全摘術は72件であった。悪性疾患に対する子宮全摘術は16件であった。主に子宮体癌が対象となる腹式子宮全摘・両側付属器摘出・骨盤リンパ節郭清は24件、子宮頸癌I期が対象となる準広汎子宮全摘術は3件、進行子宮頸癌が対象となる広汎子宮全摘術は4件、子宮頸癌初期の挙児希望者に対する円錐切除術は33件であった。子宮筋腫核出術は21件であった。子宮脱に対する腔式子宮全摘、腔形成は20件、中央腔閉鎖術は8件、卵巣に対する手術では付属器切除26件、腫瘍摘出25件、悪性卵巣腫瘍に対する手術は20件であった。子宮外妊娠手術は4件、子宮頸管縫縮術は0件であった。その他、再発癌に対する手術が13件あった。産科手術として帝王切開術144件、流産手術38件、人工妊娠中絶術11件、その他の良性手術は28件であった。なお腹腔鏡手術は行っていない。

15 耳鼻咽喉科診療実績

1) 耳

先天性耳瘻管摘出	4
外耳・耳介腫瘍摘出	2
耳垂裂手術	1
鼓膜換気チューブ留置	5
鼓膜形成	2
鼓室形成	2

2) 鼻

鼻中隔矯正	3
下鼻甲介切除	1
鼻茸摘出	3
鼻中隔切除	1
上顎洞篩骨洞根本術	1
内視鏡下鼻副鼻腔手術	10
上顎洞開窓術	1
上顎部分切除	1
上顎全摘	1

3) 口腔・咽喉頭

アデノイド切除	4
口蓋扁桃摘出	15
声帯ポリープ切除	6
喉頭腫瘍摘出(直達鏡)	6
舌良性腫瘍切除	2
舌悪性腫瘍手術(部分切除)	7
中咽頭悪性腫瘍手術(経口法)	2

4) 唾液腺		
顎下腺唾石摘出(経口法)		1
顎下腺摘出		4
耳下腺腫瘍摘出		6
耳下腺悪性腫瘍手術(全摘)		2
5) 甲状腺		
良性腫瘍 半葉切除		17
良性腫瘍 両葉切除		2
	(うちバセドー病は2例)	
悪性腫瘍 葉峡切除		11
悪性腫瘍 全摘		4
6) 頸部		
リンパ節生検		28
気管切開		11
気管切開孔閉鎖		2
正中頸嚢胞摘出		2
副甲状腺腫瘍摘出		3
深頸部膿瘍ドレナージ		3
頸部郭清		13
7) その他		
有茎皮弁作成(DP皮弁)		1
食道異物摘出		4
上顎癌術後出血に対する止血		1

16 眼科診療実績

白内障手術	304
硝子体手術	57
網膜復位術	4
緑内障手術	4
眼瞼手術(内反症、眼瞼下垂、腫瘍、霰粒腫)	18
結膜手術(翼状片手術) 7眼	6
その他(眼内ガス注入、涙道手術、斜視手術など)	2

17 形成外科診療実績

形成外科新患者数	524
形成外科入院患者数	119
合 計	643
形成外科手術件数	111
入院手術	111
外来手術	222
合 計	333

手術内容区分

1) 外傷	26
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷で全身管理を要する非手術例	0
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷の手術例	6
顔面軟部組織損傷	14
顔面骨折	3
頭部・頸部・体幹の外傷	2
上肢の外傷	1
下肢の外傷	0
外傷後の組織欠損(2次再建)	0

2) 先天異常	8
唇裂・口蓋裂	0
頭蓋・顎・顔面の先天異常	6
頸部の先天異常	0
四肢の先天異常	1
体幹(その他)の先天異常	1
3) 腫瘍	192
良性腫瘍(レーザー治療を除く)	150
悪性腫瘍	36
腫瘍の続発症	0
腫瘍切除後の組織欠損(一次再建)	4
腫瘍切除後の組織欠損(二次再建)	2
4) 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	13
5) 難治性潰瘍	19
褥瘡	1
その他の潰瘍	18
6) 炎症・変性疾患	10
7) 美容(手術)	0
8) その他	1
Extra. レーザー治療	64
良性腫瘍でのレーザー治療例	63
美容処置でのレーザー治療例	1
大分類計	333

18 泌尿器科診療実績

手術数は一部検査を含めのべ412件

腎尿管結石に対する体外衝撃波結石破碎術のべ176件(162名(延べ187回))

根治的腎摘除術	5
腎尿管全摘術	14
腎部分切除術	21
経尿道的尿管結石摘出術	6
経皮的腎結石摘出術	2
副腎摘出術	4
経尿道的膀胱腫瘍説除術	97
経尿道的膀胱碎石術	8
経尿道的前立腺切除術	7
前立腺全摘術	22
悪性精巣腫瘍に対する高位精巣摘出術	4
包茎手術	1
腹腔鏡手術	
副腎摘出術	4
腎尿管全摘術	3
精巣静脈瘤根治術	1
検査	
前立腺生検	122
腎盂尿管鏡検査(または腎盂尿管造影検査)	54
体外衝撃波結石破碎術は治療3ヶ月後の有効破碎率は約80% (腎結石68.8%, 尿管結石91.2%)で重篤な合併症はなかった。	187
抗癌化学療法	
尿路上皮癌(腎盂・尿管・膀胱癌)	
ゲムシタピン+カルボプラチン+ドセタキセル	4
ゲムシタピン+シスプラチン	12
その他	2
外来治療	17

精巣腫瘍	
シスプラチン+エトポシド+ブレオマイシン	1
前立腺癌	
ドセタキセル	6

19 歯科口腔外科診療実績

1) 外来患者数	1373
智歯・埋伏歯等	338
抜歯等	261
その他	78
顎関節疾患	111
腫瘍 良性	39
悪性	19
その他	3
嚢胞 顎骨内	30
軟組織	21
炎症	82
外傷 骨折	27
歯牙脱臼等	29
軟組織	109
粘膜疾患	147
先天・発育異常	33
その他	46
2) 入院患者数	302
悪性腫瘍	33
良性腫瘍	12
外傷等	19
嚢胞等	16
炎症等	31
口唇口蓋裂	3
その他発育異常等	8
智歯・埋伏歯等	110
抜歯等	62
その他	8
3) 手術 中央手術室症例数	215
全身麻酔	52
静脈麻酔	147
局所麻酔	16
手術内容	
悪性腫瘍	14
良性腫瘍	10
外傷	16
嚢胞	14
口唇口蓋裂等	3
その他発育異常	8
智歯の抜歯等	101
抜歯等	23
その他	8
動注管関連	18

20 放射線治療科診療実績

脳腫瘍	5
頭頸部腫瘍	23
肺癌	66

胸腺腫、その他縦隔腫瘍	7
食道癌	44
胃癌	2
肝胆膵腫瘍	40
直腸/結腸癌	20
乳癌	60
－温存－	51
前立腺癌	23
その他の泌尿器癌	12
悪性リンパ腫	21
その他血液腫瘍	2
骨軟部腫瘍	2
子宮頸癌	3
その他	5
脳転移	26
骨転移	52
甲状腺機能亢進症	6

21 麻酔科診療実績

全手術件数	4861
全身麻酔	2136
硬膜外麻酔(仙骨ブロック含む)	7
脊椎麻酔	881
静脈麻酔	223
神経ブロック	246
局所麻酔	1299
無麻酔	67
麻酔科担当症例	2501
全身麻酔	2136
硬膜外麻酔 (併用)	490
硬膜外麻酔 (単独)	7
脊椎硬膜外麻酔	4
脊椎麻酔(併用も含む)	620
静脈麻酔	2
神経ブロック(併用も含む)	675
局所麻酔	0
緊急手術	594

22 救急外来・救命センター実績

1) 救急外来受け入れ患者数	12,938
直接来院患者数	8,749
救急車搬送患者数	4,189
2) 救急入院患者数	3,508
一般病棟入院	1,401
救急病室入院	1,347
救命センター入院	760